



2020年12月21日

各 位

会 社 名 川 辺 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 岡 野 将 之
 (J A S D A Q コード 8 1 2 3)
 問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 管 理 統 括 本 部 管 理 本 部 長
 五十川 幹雄
 電話 03-3352-7110

業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、2020年11月13日に公表いたしました「2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期通期の連結業績について、下記のとおりお知らせいたします。

記

● 業績予想について

2021年3月期通期連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想 (A)	未定	未定	未定	未定	未定
今回発表予想 (B)	11,660	△430	△330	△450	△246円45銭
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	14,859	△104	43	△13	△7円43銭

業績予想公表の理由

2021年3月期 通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束時期や消費動向への影響等が不透明であることや、業績予想を合理的に算定することが困難であったことから「未定」としておりましたが、現時点で入手可能な情報により、公表することといたしました。

売上高につきましては、当社においてハンカチーフに分類されるマスクが、コロナ禍における新生活様式の必需品として需要が高まり、ハンカチーフの衛生商品としての再評価、加えて、レジ袋有料化に伴いマスクと同様にハンカチーフに分類されるエコバッグの売上増、オンラインによる売上の伸長等の要因が売上に寄与いたしました。しかしながら、外出自粛を促される中、主力販売先である百貨店の催事中止・規模縮小、海外からの入国自粛によるインバウンド需要の消失の影響が大きく、それに加え、消費税増税前の駆け込み需要があった昨年に対して入店客数が大きく減少したことが主な要因であり、第2四半期から第3四半期(7月から12月)の実績を鑑みて、第4四半期予想を見込んでおります。

経費面につきましては、本日公表の「希望退職者の募集結果及び特別損失の発生に関するお知らせ」で開示しました特別損失、約3億10百万円を見込んだ予想であります。

● 配当予想について

配当予想の内容

	年間配当金		
	第2四半期	期 末	合 計
前回予想 (2020年11月13日発表)		未定	未定
今回修正予想		0円00銭	0円00銭
当期実績			
前期実績 (2020年3月期)		30円00銭	30円00銭

配当予想の理由

2021年3月期の期末配当につきましては、未定としておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により減益見通しである中、収束する時期が先行き不透明であることと、業績動向や今後の財務状況を勘案し、未定としておりました期末配当につきましては、無配とさせていただきます。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、次期以降グループ一丸となって業績回復に注力し、早期に復配できるよう努めてまいります。引き続き、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであります。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上